

上田卸団地だより

編集・発行 上田卸商業協同組合 〒386-0041 長野県上田市問屋町510-2 TEL 0268-22-6649(代) FAX 0268-22-6714
URL : http://www.ueda-oroshi.or.jp/ E-mail : info@ueda-oroshi.or.jp

新年を迎えて

理事長 桑原 茂実
上田冷蔵(株)



皆様、明けましておめで
とございます。令和最初
の新春を迎え、謹んでお慶
び申し上げます。

昨年の日本経済は米中の
貿易摩擦から、中国経済の
先行きに一段と不透明感が
徐々に高まって来たように
思われました。加えて10月
1日からの消費税8%から
10%への引き上げは大きな
出来事でした。
懸念された駆け込み需要
の反動は、政府が打ち出し
た主に食品を対象とした軽
減税率の導入とキャッシュ
レス決済によるポイント還
元措置により、今のところ
は以前の増税時より消費の
落ち込みもなく推移してい
ると報じられています。
しかし県内の景気動向は

昨年10月12日に長野県に
襲来した台風19号は『内陸
性気候で雨も少なく、山に
囲まれて台風進路にも当た
る事も少なく
大きな災害も
ありません。』
という紹介文
を打ち碎きま
した。当地で
も千曲川の架
かる別所線の
鉄橋崩落は衝
撃的でした。
組合内も看板
の損傷、シャ
ッターの破損、
一部停電の被
害に見舞われ
ました。
そんな中、

台風19号



崩落した別所線の鉄橋〔千曲川左岸から〕

組合は長野県と「災害時に
おける物資の調達における
協定」また上田市とは「災害
時における応急生活物資供
給等の協力に関する協定
書」に基づき各々から供給
要請がありました。
事務局長が該当組合企業
のご協力を賜り下着類、飲
料、パン等を手配しました。
有事の時こそ当組合の役割
は重要です。スーパーマー
ケットへの食品流通、災害
物資を避難所へ供給する基
地の当組合、停電復旧は優
先的に行って頂きたいと陳
情します。また組合員の取
り扱う商品、品目も年々変
化しており、調達出来る内
容を調査する必要性も感じ
られました。
12月に開催された商団連
関東ブロック会議において
も各地団地から台風15号も
含めて被害状況が報告され
ました。昨今の異常気象、
毎年日本どこかで大災害に
見舞われています。万が一
の為の「備え」の重要性を感
じさせる出来事でした。

卸団地機能向上 支援事業

卸団地を取り巻く環境変
化に対応し活性化を図る
為、卸団地機能向上支援事
業に本年度取り組んで参り
ます。収入源である組合会
館(あきんどホール)は経年
化からの不備な点が上田消
防署からの指摘を受けまし
た。すぐに改善して参りま
す。また共同倉庫は物流改
革に即したものは言えま
せん。
将来を見据え団地再整
備、各種共同事業の再構築
による機能強化、向上させ
る為に行う事業を実施する
にあたっての調査研究、事
業化調査を行います。
組合員の皆様からご意

結びに

今年には東京オリンピック
ク・パラリンピックが開催
されます。56年前のオリ
ンピックで軽井沢の馬術競技
場へ向かう聖火が市役所玄
関で一晩上田を灯しまし
た。私は小学生でしたが、
今でも聖火の明るさは鮮明
に覚えています。昨年のラ
グビーワールドカップ日本
大会のような盛り上がりで
景気浮揚を願っています。
2018年8月平井寺ト
ンネルが無料化され極端な
通行量の変化がありました。
今年9月1日に松本
とを繋ぐ三才山トンネルが
無料化の予定です。首都圏
からの、県内の物流、観光
に変化がある事は顕著で
す。私たちは好機と捉え経
営に取り込んで参りましょ
う。組合員、関係諸兄の皆
様に本年も平穏で良い年
なることを祈念いたしまし
て新年のご挨拶とさせていただきます。

2020年のご挨拶

副理事長 堀 健二

長野県連合青果㈱



新年あけましておめでとうございます。

皆様には輝かしい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は組合員様の多大なるご支援・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

2019年外観

2019年は平成から令和へと年号が変わり、日本経済は新しい時代を迎えました。しかしながら、令和の日本経済は良好な船出とはいかず、世界経済の減速や米中貿易摩擦の影響を受け輸出が低迷し、力強さを欠く民間需要を公的需要が下支えした年でありました。

2020年の日本経済は

2020年の日本経済は、東京五輪が開催される五輪後反動減の影響が考えられますが、特に影響が懸念されるインバウンドと建設投資は、過去の開催国をみても深刻な景気後退はないと言われています。ただ、輸出、消費、投資についてはともに引力に欠け、日本経済は弱い伸びとなり、外的ショックに脆弱な状況が続く見通しです。

庚子の年は飛躍への第一歩

今年の干支は庚子(かのえね)であり、庚は前年のものを継承しつつ、思い切った更新・新化させるという意味で、新しい生命が種子内部から芽生える状態を意味し

ています。したがって、庚子の字義にてらすと、2020年は過去の成果から引き継ぐべきものを継承し、時に改めることで、新たな飛躍への第一歩を踏み出す年であると期待されています。今年も組合員様の企業が発展し、より良い一年となるために役職員一同、一丸となって邁進してまいりたいと存じます。今後とも一層のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



「卸商業団地機能向上支援事業」が創設されました

当組合が所属する全国卸商業団地協同組合連合会(商団連)において、中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構の支援を受け、令和元年度より「卸商業団地機能向上支援事業」が創設されました。

1 事業目的

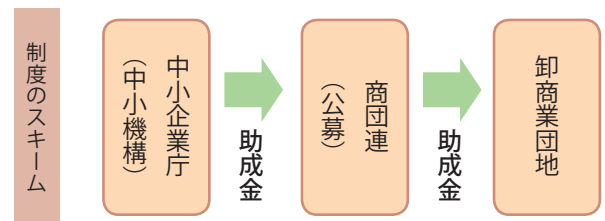
卸商業団地機能向上支援事業とは、卸商業団地における施設の建て替えや新規立地への移転等の団地再整備、各種共同事業の再構築等による機能強化など、団地機能を向上させるために行う事業の実施に関する調査研究や事業化調査、基本計画・詳細計画の策定、システム開発に対して支援することを目的としています。

2 基金額

5.4億円 (運用期間：令和元年度から5年間)

3 助成金額

事業の分類等によって、また、事業経費の金額により助成対象経費の割合が決められております。助成限度額は1組合・1事業につき、100万円～5,000万円限度。



助成事業としては、「団地再整備事業」・「共同事業機能強化事業」のいずれかから選択することとされております。当組合としましては、組合事業の将来を見据えて、本事業への応募を慎重に検討していく予定です。

令和2年の主要日程

現時点で決定している主要日程は、次のとおりです。

◇第57回通常総会 …… 5月26日(火)

◇第12回あきんど市 …… 7月12日(日) [既に一部において、7月5日(日)開催としてお知らせしてありますが、7月12日(日)開催に変更されました。]

令和2年 卸団地新年会を開催

1月21日(火)・上田市「香青軒」において、令和2年卸団地新年会が盛大に開催されました。午後6時30分に開会され、桑原理事長のご挨拶で始まりました。

ご来賓には、上田市商工観光部部長 大矢義博様、上田商工会議所 専務理事 金子義幸様、商工組合中央金庫長野支店支店長 高原清志様、八十二銀行上田支店執行役員支店長 佐藤信司様、長野県中小企業団体中央会東信事務所所長 小池昭雄様をお招きし、大矢部長様、高原支店長様よりご祝辞を戴きました。

金子専務理事の乾杯のご挨拶により懇親会が開宴され、宴もたけなわとなった頃、上田市長 土屋陽一様にご多用の中を駆けつけていただきました。このサプライズに、新年会も大いに盛り上がりを見せました。

今回、初めて出席された組合員の方々も多数おられ、組合員同士、また、ご来賓の皆さまと懇親を深める良い場となりました。



桑原理事長の新年の挨拶



大矢部長様からご祝辞をいただきました



高原支店長様からご祝辞をいただきました



金子専務理事様のご発声で乾杯



土屋市長様も駆けつけてくださいました



田中理事からご来賓に返礼の言葉



佐藤支店長様のご挨拶と中締め

事業報告

10月～11月



抽選会場となった大ホール

大感謝祭を開催

10月11日(木)

午前7時から午後1時まで開催。来場者数125名と、ことしも大感謝祭は盛況でした。



第6共同駐車場西側の道路清掃



第1花壇周辺の清掃

秋の一斉清掃を開催

10月24日(木)

春・秋の年2回実施されている団地内一斉清掃。春は雨天のため中止となりましたが、秋の一斉清掃には、組合員・賛助会員・近隣の皆様、46名が参加、無事に行うことができました。

清水港視察研修に参加

11月13日(水)・14日(木)

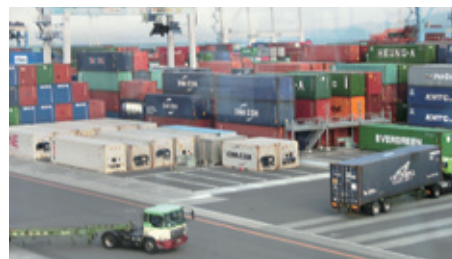
2020年末に開通が予定されている中部横断自動車道静岡・山梨区間の開通による太平洋臨海地域と長野県間の物流、観光の促進が期待される中、注目を集めている清水港及び周辺地域の視察研修に参加しました。今回の視察研修は上田商工会議所交通・観光サービス業部会との合同で行われ、11名が参加。当組合からは4名が参加しました。



清水港梱包物流センターの重量物梱包工場にて、バンニング作業等を視察。



新興津コンテナターミナル管理棟にて、清水港利用促進協会、静岡県港湾局、清水港コンテナターミナル(株)関係者との懇談会。



コンテナターミナル管理棟4階から、コンテナヤードを視察。



日本軽金属(株)清水工場の専用バース。当日は、船舶からの水酸化アルミニウム・アルミナ原材料の受け入れ作業中でした。(海上視察で乗船した静岡県巡視船「ひので」から撮影)

台風19号被災地へ救援物資を搬送

《台風19号による被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます》

この度の台風19号により被害を受けられた地域に対して、長野県及び上田市との「災害時における物資の調達協定」に基づき、県・市からの要請により救援物資の搬送を行いました。

ご協力いただきました組合員企業は、次のとおりです。
●(株)丸山商店 ●(株)協和食品 ご協力、ありがとうございました。

- 10月3・4日 商団連関東甲信越連絡協議会幹事会・東北協議会交流会(静岡市)
- 8日 理事会
- 17日 大感謝祭 125名来場
- 18日 西部地域まちづくりの会防犯・防災部会
- 21日 食品部会
- 24日 秋季健康診断 52名受診
- 秋季一斉清掃 46名参加
- 中間監査
- 25日 問屋町会
- 11月2日 中央会事務主任者会東信支部通常総会
- 6日 商工中金会経理者担当会議(長野市)
- 8日 理事会
- 11日 県火災共済第2回理事会(長野市)
- 12日 中央会事務主任者会東信支部役員会・総会
- 13・14日 上田商工会議所交通・観光サービス業部会との合同視察研修静岡市清水港他 4名参加
- 18日 中央会事務主任者会通常総会(松本市)
- 19日 問屋町会・十日会共催 AED講習会
- 22日 西部地域まちづくりの会防犯・防災部会
- 25日 青年中央会県大会(長野市)
- 27日 県卸商業団地連絡協議会・卸売問題懇談会(松本市)
- 12月4日 青年中央会議習会・忘年会
- 4・5日 商団連関東ブロック会議(浜松市)
- 9日 中央会上小支部役員会
- 13日 理事会
- 23日 健保組合健康管理事業推進委員会(松本市)
- 20日 西部地域まちづくりの会防犯・防災部会
- 1月8日 上田商工会議所新年賀詞交換会
- 21日 理事会
- 卸団地新年会 35名出席
- 28日 青年中央会上小・佐久支部
- 合同講習会・新年会(佐久市)

組合の動き(抜粋)

(会議などの出席状況)